

SRE

SECRETARÍA DE RELACIONES
EXTERIORES



プレスリリース 078/18

PULI プロジェクト 2019 第 4 回参加者による最終報告会

2019 年 3 月 5 日、東京

平成 27 年度大学の世界展開力強化事業（日本政府主導、中南米との大学間交流形成支援）の枠組みで、千葉大学が実施する PULI（ポスト・アーバン・リビング・イノベーション・プログラム）に参加する学生ら約 90 名が、本日 3 月 5 日、在日メキシコ大使館に集まった。PULI は平成 27 年度大学の世界展開力強化事業として承認された、メキシコの大学と実施する 6 プロジェクトのうちのひとつである。



SRE

SECRETARÍA DE RELACIONES
EXTERIORES



千葉大学から 36 名、メキシコの 7 つの大学（モンテレイ工科大学・モンテレイ大学・グアダラハラ大学・メキシコ国立自治大学・グアナファト大学・パン・アメリカン大学）から 47 名の生徒と教師らが参加し、在日メキシコ大使館で PULI の第 4 回最終報告会を実施した。報告会では、犯罪対策・住宅環境・都市の緑化・水素エネルギーを利用した都市・人口の都市集中をテーマにした各プロジェクトについて発表がおこなわれた。

PULI は 5 年間のプロジェクトであり、千葉大学から計 182 名、メキシコの 8 大学から計 211 名の学生が 2015 年からこれまで参加してきた。


